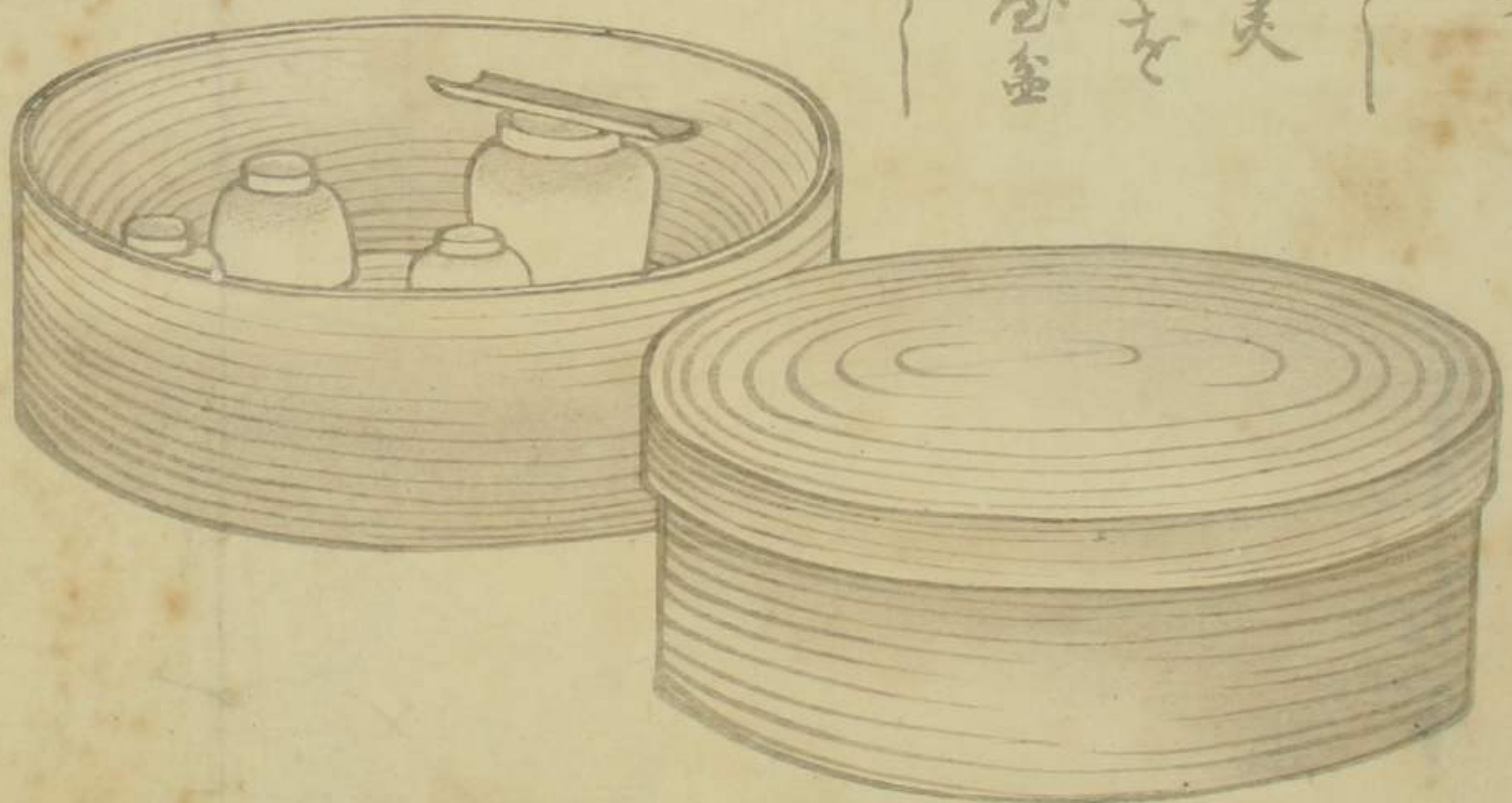


美濃屋盆の取扱

美濃屋累代漆器商を業とし
 殊に何品に拘らず高尚優美
 にして雅致ある器を製するを
 以て特色とし、此は美濃屋盆
 と稱する器は尤も巧夫を凝し
 並抹の差器或は食器を容
 るに應用せしむるにれは
 既に江湖沙名の高評を得
 一級品とす、閑け器店の先
 製をれば堅固にして雅
 味あり塵埃の汚す憂なき
 又々好著は盆も代用する事一便
 利あり、以て風流家は勿論旅館割
 烹揚等の客室に付けり、且て
 最も適當の器ありと信せり、故に大方
 諸顧客も試用あり、いと御下
 所なり。



京都市寺町通三條南入
 美濃屋漆器店主人敬白